

# 令和元年度 多摩市の財政白書

～わかりやすい多摩市の財政状況(決算版)～

令和3年3月

～わかりやすい決算報告をめざして～

市ではさまざまな事業を行っています。どのような事業を行うのか、資金調達はどうか、どのように支出するかを「歳入」「歳出」という形でお金で表し、とりまとめた計画が『予算書』です。

その予算に沿って事業を行った一年間の結果を報告したものが『決算書』です。

『決算書』には予算の科目や決算額が並んでいます。それだけで決算の状況を理解するのは難しいので、それを補うために様々な資料を作成してきました。

この『多摩市の財政白書』は、そのような決算関連の資料を1冊にまとめ、更に、基本となる累積データを追加したものです。

このほかの決算関係の資料としては、個別の事業の解説に重点を置いた『決算事業報告書』があります。併せてご覧いただくと幸いです。

～目次～

<b>第1部 『令和元年度 多摩市の決算』</b>	7
<b>第2部 令和元年度決算の概要</b>	13
I 主要施策の成果説明書	15
1 令和元年度決算の状況	
2 各会計歳入歳出決算総括表	16
3 一般会計の決算状況	17
(1) 款別決算額(歳入)	
(2) 歳入決算のうち市税徴収実績	18
(3) 款別決算額(歳出)	19
(4) 歳出決算額(性質別内訳)	20
4 主要事業の概要と成果	21
5 国民健康保険特別会計の決算状況(款別歳入・歳出)	29
6 介護保険特別会計の決算状況(款別歳入・歳出)	31
7 後期高齢者医療特別会計の決算状況(款別歳入・歳出)	33
8 地方債現在高の状況(一般会計)	34
9 債務負担行為の状況(一般会計・特別会計)	35
10 基金現在高の状況(一般会計・特別会計)	37
II 基金の運用状況調書	38
国民健康保険出産費資金貸付基金 運用状況調書	
国民健康保険高額療養費貸付基金 運用状況調書	39
介護保険高額介護サービス費等貸付基金 運用状況調書	40
<b>第3部 決算状況の推移と他市との比較</b>	41
はじめに	42
1 令和元年度の決算の特徴	43
2 歳入の状況	44
2.1 歳入構成	
2.1.1 歳入構成と主な項目の増減要因	
2.1.2 歳入構成の推移	45
2.1.3 歳入構成の他市との比較	46
2.2 地方消費税交付金と社会保障施策に要する経費	47
2.3 収入未済額の状況	48
2.4 市税	49
2.4.1 市税の推移	
2.4.2 都市計画税の収入額と充当事業	50
2.4.3 東日本大震災を踏まえた緊急防災・減災事業について(復興増税の用途)	51
2.4.4 森林環境税及び森林環境譲与税の創設と使い道	52
〔コラム〕ふるさとTAMA応援寄附金について	53

<b>3 歳出の状況</b>	55
3.1 目的別経費	
3.1.1 目的別経費の構成	
3.1.2 目的別経費の推移	56
3.1.3 主な目的別経費の推移	57
3.2 性質別経費	58
3.2.1 性質別経費の構成	
3.2.2 性質別経費の推移	59
3.2.3 義務的経費の内訳の推移	
3.2.4 歳出性質別構成の他市との比較	60
3.2.5 歳出性質別構成の他市との比較 その2	
3.3 性質別経費の分析:人件費	61
3.3.1 人件費と決算総額に占める割合の推移	
3.3.2 多摩市の職員数の推移	
3.3.3 令和元年度 26市における市民1人当たりの人件費と決算総額に占める割合	62
3.3.4 令和元年度 26市における職員平均年齢と市民千人当たりの職員数	
3.3.5 令和元年度 26市におけるラスパイレス指数	63
3.4 性質別経費の分析:扶助費	64
3.4.1 扶助費と決算総額に占める割合の推移	
3.4.2 扶助費の内訳の推移	65
3.4.3 令和元年度 26市における市民1人当たりの扶助費と決算総額に占める割合	66
3.4.4 市税と扶助費の変動状況:平成12年度を100とした場合の指数の推移	
3.5 性質別経費の分析:公債費	67
3.5.1 公債費と決算総額に占める割合の推移	
3.5.2 令和元年度 26市における市民1人当たりの公債費と決算総額に占める割合	
3.6 性質別経費の分析:物件費	68
3.6.1 物件費と決算総額に占める割合の推移	
3.6.2 令和元年度 26市における市民1人当たりの物件費と決算総額に占める割合	
3.7 性質別経費の分析:補助費等	69
3.7.1 補助費等と決算総額に占める割合の推移	
3.7.2 令和元年度 26市における市民1人当たりの補助費等と決算総額に占める割合	
3.7.3 補助費等の内訳	70
3.8 性質別経費の分析:繰出金	71
3.8.1 繰出金と決算総額に占める割合の推移	
3.8.2 令和元年度 26市における市民1人当たりの繰出金と決算総額に占める割合	72
<b>4 基金・地方債・債務負担行為の状況</b>	73
4.1 基金	
4.1.1 基金の積立と取崩状況の推移	
4.1.2 基金の内訳と推移	74
[コラム]決算剰余金と財政調整基金	
4.1.3 令和元年度 26市における市民1人当たりの基金残高	75
4.1.4 令和元年度 26市における市民1人当たりの積立基金増減額と決算総額に占める割合	
4.2 地方債・債務負担行為	76
4.2.1 地方債残高と地方債発行額の推移	
[コラム]世代間の公平負担	
4.2.2 債務負担行為の推移	78
4.2.3 市民1人当たり基金・地方債及び公債費に準ずる債務負担行為支出予定額の推移	79
4.2.4 令和元年度 26市における市民1人当たりの貯金と借金・分割払い	
<b>5 財政指標の状況</b>	80
5.1 財政力指数	
5.1.1 財政力指数の推移	
5.1.2 令和元年度 26市の財政力指数	81
5.2 公債費負担比率	82
5.2.1 公債費負担比率の推移	
5.2.2 令和元年度 26市の公債費負担比率	

5.3 経常収支比率	83
5.3.1 経常収支比率の推移	
5.3.2 令和元年度 26市の経常収支比率	84
5.3.3 令和元年度 26市の経常収支比率・財政力指数の関係	
5.4 健全化判断比率等	85
5.4.1 健全化判断比率	
5.4.2 資金不足比率	
5.4.3 健全化判断比率等の概要について	86
[コラム]実質収支額(剰余額)等を使って財政指標を算定してみると…	88
(参考)令和元年度決算に基づく健全化判断比率等の算定結果の詳細について	89

## 第4部 財務書類 ～統一的な基準による～ 93

### はじめに 95

財務書類の種類と相互関係	96
財務書類の対象とする会計の範囲と作成基準日	97
貸借対照表(一般会計等)	98
行政コスト計算書(一般会計等)	100
純資産変動計算書(一般会計等)	101
資金収支計算書(一般会計等)	102
財務書類の分析	103

### 財務書類本表 107

一般会計等 貸借対照表	108
一般会計等 行政コスト計算書	109
一般会計等 純資産変動計算書	110
一般会計等 資金収支計算書	111
全会計 貸借対照表	112
全会計 行政コスト計算書	113
全会計 純資産変動計算書	114
全会計 資金収支計算書	115
全会計 附属明細書	116
1 貸借対照表の内容に関する明細 (1)資産項目の明細 ①有形固定資産の明細 ②有形固定資産の行政目的別明細	117
連結会計 連結貸借対照表	118
連結会計 連結行政コスト計算書	119
連結会計 連結純資産変動計算書	120
連結会計 連結資金収支計算書	

## 第5部 その他のデータ 121

### 第5部の目次と解説 123

#### 1 当初予算額及び決算総額の推移(全会計) 126

- (1) 当初予算額
- (2) 歳入決算額
- (3) 歳出決算額

#### 2 令和元年度財政状況(「地方財政状況調査」より 通称「決算カード」) 128

#### 3 普通会計の決算数値の推移(「地方財政状況調査」より:第3部バックデータ) 130

- (1) 基礎・指数等
- (2) 歳入の内訳
- (3) 歳出の内訳

<b>4 地方交付税決算額と算定結果の推移</b>	138
(1) 地方交付税の推移	
(2) 算定結果内訳	139
<b>5 歳入構造の分析</b>	144
(1) 歳入構造の指標	
(2) 指標②(自主財源と依存財源)内訳	146
<b>6 多摩市の「貯金」と「借金・分割払い」の状況</b>	149
<b>7 東京都多摩ニュータウン住宅建設対策補助金の影響額</b>	153
<b>8 実質的な収支</b>	156
<b>9 令和元年度決算の認定に係る提案理由口述書</b>	157

## 第 1 部 『令和元年度 多摩市の決算』

たま広報10月20日号に掲載した決算特集です。





# 多摩市の財政徹底分析号

▶お問い合わせ 財政課 ☎(338)6814、FAX(337)7658

太郎君、ちゃんと勉強しようとしていてえらいニャ！ものすごく簡単に言うと、予算はその年に使えるお金の合計、決算はその年に使ったお金の合計ニャ！

**ドオオオン**




そもそも予算・決算ってなんなんだろう…？




多摩市をもっといいまちにするという熱い想いをもち入庁した太郎さん。財政課に配属となりましたが、難しい専門用語や数字の羅列：正直分からないことだらけで日々悩んでいます。



いい質問だニャ！分かりやすく、市の決算を家計に例えて説明するニャ。収入が500万円の家族の収支に例えるところなるニャ



わあ、びっくりした…。多摩市はいったいどんなことにお金を使っているの？



限られた収入の中でやりくりしているから、子どもに新しい習い事をさせようとして支出を増やそうとすると、食費を削ったり、貯金の取り崩しを増やしたり、工夫が必要だよ




## 多摩市の令和元年度決算を **家計** に例えると

～収入500万円の世帯の場合～

収入500万円の内訳	支出486万円の内訳
基本給(市税)・・・253万円	食費(人件費)・・・70万円
諸手当	医療費・保育料(扶助費)・・・133万円
(国庫支出金・交付金など)・・・180万円	ローン返済(公債費)・・・18万円
貯金取り崩し(繰入金)・・・20万円	光熱水費・自治会費など
ローン借入れ(地方債)・・・18万円	(物件費・補助費等)・・・148万円
その他・・・29万円	家の設備補修・リフォーム
	(普通建設事業費・維持補修費)・59万円
	子どもたちへの仕送り(繰出金)・42万円
	貯金積み立て・その他
	(積立金・災害復旧費)・・・16万円

※収入と支出の差額14万円は次年度に繰り越されます

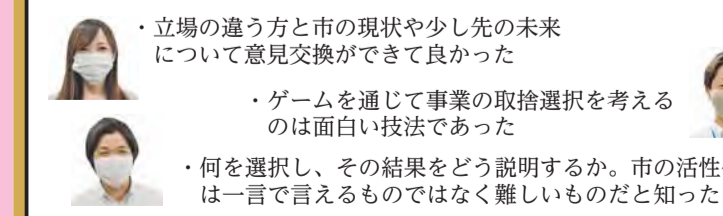


### 自治体運営を体験する


#### 「まちづくりシミュレーションゲーム」を開催しました

市民同士の対話を通じて、未来のまちの姿を考える「まちづくりシミュレーションゲーム『SIMたま2030』体験会」を開催しました。この体験会では、未来のまちの予算づくりを通して、行財政運営を仮想体験することによって、対話の重要性や自治体運営の仕組みを参加者みんなで学びました！

- ・立場の違う方と市の現状や少し先の未来について意見交換ができて良かった
- ・ゲームを通じて事業の取捨選択を考えるのは面白い技法であった
- ・何を選択し、その結果をどう説明するか。市の活性化は一言で言えるものではなく難しいものだと知った



その通りだニャ。実際の予算編成でも新しい事業を行うためにその分の収入を捻出したり、支出を削減したり工夫をしているんだニャ。市民の方に市の財政のやりくりを体験してもらったニャ



**実施回数 7回(H30、R1)**  
**延べ参加者数 205人**



# 実際に令和元年度の決算をしてみるニャ

9

国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、下水道事業会計(公営企業会計)をまとめて特別会計というニャ。簡単に言うと、特定の事業を行うために一般会計から切り離して管理している会計ニャ

8

会計名	歳入額	歳出額	歳入歳出差引額
一般会計	575億5,094万円	559億6,169万円	15億8,925万円
国民健康保険特別会計	157億7,349万円	154億7,278万円	3億71万円
介護保険特別会計	110億5,555万円	101億1,383万円	9億4,172万円
後期高齢者医療特別会計	37億5,336万円	37億3,823万円	1,513万円
合計	881億3,334万円	852億8,653万円	28億4,681万円

区分		決算額	
下水道事業会計	収益的収支	収入	35億7,894万円
		支出	29億8,964万円
	資本的収支	収入	4,306万円
		支出	1億9,914万円

※千円単位で四捨五入しています

会計毎の決算額だね。いまさら聞けなかったんだけど、会計ってなんで分かれているの？

10

一般会計決算をジャンル別にするところニャ

**ドーン**

歳入決算額(目的別)

- 市税 50.6% (291億4,887万円)
- 国庫支出金 16.1% (92億3,832万円)
- 都支出金 13.6% (78億38万円)
- 地方譲与税等 6.4% (36億7,443万円)
- 繰入金 4.0% (23億271万円)
- 地方債 3.5% (20億460万円)
- 繰越金 2.3% (13億4,519万円)
- その他 3.5% (20億3,644万円)

歳出決算額(性質別)

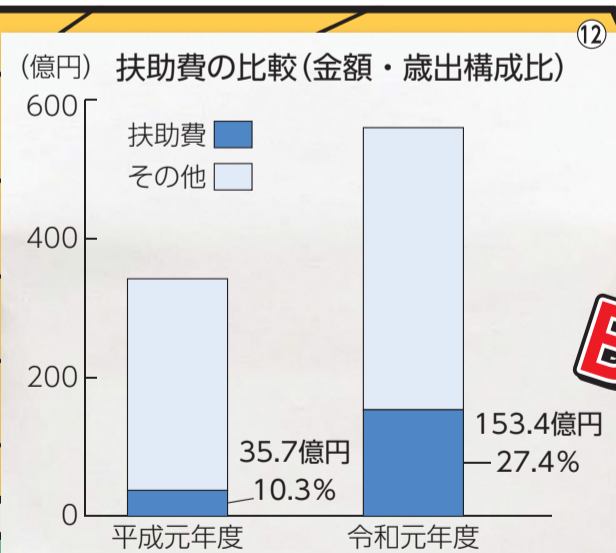
- 人件費 14.4% (80億5,124万円)
- 扶助費 27.4% (153億4,494万円)
- 公債費 3.7% (20億5,014万円)
- 物件費 18.3% (102億3,886万円)
- 補助費等 12.2% (68億1,093万円)
- 普通建設事業費 11.5% (64億5,717万円)
- 繰入金 8.6% (48億2,434万円)
- その他 3.9% (21億8,407万円)

歳入の約半分は市民や企業からの税金だニャ。令和元年度は法人からの税金が減少したため0.9億円減少したニャ。歳入全体としては借金(地方債)や貯金の取り崩し(繰入金)が増加したため26.2億円増加したニャ

歳出では職員の給料等(人件費)や福祉・医療に係る経費(扶助費)、借金の返済(公債費)などの義務的な経費が約半分を占めるニャ。歳出全体としては大規模な工事があったことによる普通建設事業費や委託料などの物件費が増加したことなどにより23.8億円増加したニャ。また近年増加傾向にある扶助費も引き続き増加しているニャ

扶助費は、子ども・障がい者・生活保護などに関するお金ニャ。国の制度の変更などによって大きく増えたりするニャ。市民の生活を守るために絶対必要なお金なんだけど、どんどん増えていくのでやりくりが大変なんだニャ

30年前と比べると金額は約4倍、構成比では約3倍に増えているんだニャ



11

ジャンル別でまとめると、何に使ったか一目でわかるね。ところで、扶助費を一番多く支出しているよね。なんでこんなに多いの？

**BAM!**

13

多摩市は家計をやりくりするために将来の見通し・計画を作っているニャ! 「中期財政見通し」と、「行財政改革計画」で今後を見据えつつ必要な人が必要なサービスを受けられるように、多摩市をもっと良くするために頑張っているんだニャ。詳しくはホームページを見てほしいニャ

多摩市 [中期財政見通し](#)

多摩市 [行財政改革](#)

うちのリフォームも、医療費も、ローンも色々あるけど、多摩市はどうやって家計のやりくりをしているの？



# 令和元年度はこんな一年だったニャ

令和元(平成31)年度がスタート!

平成31年4月1日

義務教育就学児医療費助成制度の所得制限を撤廃し、中学生までの子ども全員を対象に医療費を助成しました(自己負担あり)。



令和元年5月1日

元号が平成から令和に



令和元年6月3日

仕事や家計・家族などの課題を抱えた方のための無料相談窓口として「しごと・くらしサポートステーション」をベルブ永山に開設しました。



令和元年8月31日・9月1日

平成3年以來、28年ぶりに東京都・多摩市合同総合防災訓練を開催しました。多摩センター駅周辺をメイン会場として、市民・消防団・東京都・自衛隊など約2万人が参加しました。



令和元年10月1日

幼児教育・保育の無償化がスタート!



令和元年10月12日・13日

台風第19号が日本に上陸。各地に大規模な河川はん濫などの被害をもたらしました。



令和元年10月1日

多摩市受動喫煙防止条例施行。これに併せて受動喫煙防止についての啓発を実施しました。また、市内4駅の喫煙スポットにおける受動喫煙対策を強化するために、パーテーションの設置などを実施しました。



令和元年12月7日

近年の気候変動など対策が急がれる地球温暖化問題について、専門家を招き、講演および市長とのトークイベントを行いました。



もっと詳しく知りたい方は公式ホームページや行政資料室などにある「主要施策の成果説明書 基金の運用調書」を見るニャ!



多摩市 主要施策の成果説明書 基金の運用調書

## 多摩市行財政刷新計画(平成28~令和元年度)~令和元年度の達成状況~

平成28年3月に策定した「多摩市行財政刷新計画」は、平成28年度~令和元年度の4年間の行財政改革の取り組みを定めた計画です。市民や民間企業、NPOなど、より多くの方に公共サービスの担い手として力を発揮していただくことや、今までとは異なる手法・新たな手法により、市民サービスの向上や効率的な事業運営を行う「しくみの転換」に重点を置き、改革を進めました。

計画に定める具体的な取組項目については、令和元年度に実施計画のある72項目すべてに着手し、そのうちの61項目(84.7%)の達成により、目標達成率である80%を上回ることができました。

持続可能な財政運営のための指標については、当初予算時の経常収支比率が未達成となりましたが、その他の項目は全て達成することができました。

また、令和元年度をもって本計画の取組期間が終了しましたので、各取組みの成果を振り返り整理し、更なる行財政改革や市民サービスの向上につなげることを目的に、計画全体の総括を行いました。詳細は公式ホームページをご覧ください。



多摩市行財政刷新計画

▼具体的な取組項目の達成状況

達成状況	項目数	割合
達成	61	84.7%
未達成だが着手	11	15.3%
未着手	0	-

▼持続可能な財政運営のための指標

指標	目標	令和元年度
経常収支比率	当初予算時	95%以下 98.7%
	決算時	91%以下 90.6%
財政調整基金残高(年度間の財政調整を行うための基金(貯金)の残高)	30億円以上	35.6億円
地方債の借入額(借金)	計画期間内(4年間)で100億円以内	4年間の累計 57.4億円

▷問い合わせ 行政管理課 ☎(338)6948、 ☎(337)7658



TAMA三郎先輩、ありがとう！  
これからも多摩市の財政について勉強がんばるよ！

がんばってニャ！  
もっと詳しく知りたい方は公式ホームページや行政資料室などにある「多摩市の財政状況」を見るニャ！

多摩市の財政状況



